

川端龍子展 作品リスト

2025年9月13日（土）～11月3日（月・祝）

前期：2025年9月13日（土）－10月5日（日）

後期：2025年10月7日（火）－11月3日（月・祝）

- ・作品番号は会場の陳列番号と一致しますが、陳列の順番とは一致しません。
- ・展示作品は都合により会期中変更となる場合があります。
- ・所蔵先は、No.12《踏切》は個人蔵（大田区立龍子記念館寄託）、それ以外はすべて大田区立龍子記念館蔵。

主催：碧南市藤井達吉現代美術館、碧南市、碧南市教育委員会

共催：朝日新聞社 特別協力：大田区立龍子記念館 企画協力：株式会社アートワン

碧南市藤井達吉現代美術館
HEKINAN CITY TATSUKIGIHI FUJII MUSEUM OF CONTEMPORARY ART

第1章：昇太郎、龍になる！

No.	作品名	制作年	材質技法	寸法 (cm)	展示期間
1	富士山	明治29 (1896) 年頃	紙本墨画 まくり	24.5×33.0	
2	狗子	明治29-31 (1896 - 98) 年	紙本墨画 まくり	33.0×24.4	
3	正月之四 凧揚ゲ	明治31 (1898) 年頃	紙本墨画彩色 まくり	24.2×32.8	
4	鯉魚	明治31 (1898) 年頃	紙本墨画 まくり	24.4×33.0	
5	四季之花	明治32 (1899) 年	紙本墨画彩色 まくり	32.2×24.3	
6	軍艦	明治32 (1899) 年頃	紙本墨画彩色 まくり	24.4×33.0	
7	女神	制作年不詳	キャンバス/板・油彩 額装	27.7×12.6	
8	平等院	明治44 (1911) 年	紙・油彩 額装	12.0×21.4	
9	『日本少年』第7巻第7号 川端龍子 表紙・口絵・挿絵 実業之日本社	明治45 (1912) 年6月	雑誌	22.0×15.4	
10-1	『少女の友』第4巻第9号 川端龍子 表紙・口絵・挿絵 実業之日本社	明治44 (1911) 年8月	雑誌	22.0×15.0	
10-2	『少女の友』第5巻第14号 川端龍子 表紙・口絵 実業之日本社	大正元 (1912) 年12月	雑誌	22.0×15.0	
10-3	『少女の友』第6巻第13号 川端龍子 表紙・挿絵 実業之日本社	大正2 (1913) 年11月	雑誌	22.0×15.0	
11	『花鳥双六』 星野水裏 案/川端龍子 画 (『少女の友』第10巻第1号) 実業之日本社	大正6 (1917) 年1月	紙・石板印刷	55.0×79.0	
12	踏切	大正3 (1914) 年	紙本彩色 二曲一隻	161.7×161.0	前期
13	土	大正8 (1919) 年	絹本彩色 軸装	151.5×136.4	前期
14	白日夢	大正8 (1919) 年	絹本金地彩色 二曲一隻	167.0×168.4	後期
15	花と鮑屑	大正9 (1920) 年	絹本彩色 額装	137.6×108.9	前期
16	賭博者	大正12 (1923) 年	絹本彩色 額装	84.7×116.4	後期
17	印度更紗	大正14 (1925) 年	絹本彩色 軸装	110.5×145.2	後期
18	龍安泉石	大正13 (1924) 年	紙本彩色 四曲一双	各185.9×419.4	

第2章：新風を巻き起こす、龍！

No.	作品名	制作年	材質技法	寸法 (cm)	展示期間
19	第1回 青龍展 ポスター	昭和4 (1929) 年	額装	63.0×46.0	
20-1	『第1回 青龍展』 図録	昭和4 (1929) 年	洋装本	30.3×22.3	
20-2	『第5回 青龍展』 図録	昭和8 (1933) 年	洋装本	30.3×22.3	
20-3	『第5回 青龍展』 目録	昭和8 (1933) 年	洋装本	26.3×19.1	
21	草の実	昭和6 (1931) 年	絹本彩色 六曲一双	各177.2×382.7	

No.	作品名	制作年	材質技法	寸法 (cm)	展示期間
22	山葡萄	昭和8 (1933) 年	絹本彩色 額装	174.0×220.0	
23	龍巻	昭和8 (1933) 年	絹本彩色 一面 (二枚組)	293.0×353.2	
24	千里虎	昭和12 (1937) 年	紙本彩色 軸装	50.4×58.7	
25	香炉峰	昭和14 (1939) 年	紙本彩色 一面 (六枚組)	245.6×728.0	
26	爆弾散華	昭和20 (1945) 年	紙本彩色 額装	249.0×188.0	

第3章：舞い上がる、龍！

No.	作品名	制作年	材質技法	寸法 (cm)	展示期間
27	倣赤不動	昭和21 (1946) 年	紙本彩色 額装	253.6×141.8	
28	百子図	昭和24 (1949) 年	紙本彩色 額装	直径172.0	
29	都会を知らぬ子等	昭和24 (1949) 年	紙本彩色 一面 (六枚組)	243.6×721.7	前期
30	夢	昭和26 (1951) 年	紙本彩色 額装	144.8×244.7	
31	朝陽松島	昭和26 (1951) 年	絹本彩色 額装	84.0×111.0	
32	永平寺 (承陽殿)	昭和29 (1954) 年	絹本彩色 額装	103.0×84.0	
33	陽明門	昭和30 (1955) 年	紙本彩色 額装	104.0×84.5	
34-1	奥の細道 山寺 (素描)	昭和26 (1951) 年	紙・鉛筆 まくり	38.5×30.2	
34-2	奥の細道 月山遠望 (素描)	昭和27 (1952) 年	紙・鉛筆 まくり	24.5×36.0	
34-3	奥の細道 陽明門 (素描)	昭和30 (1953) 年	紙・鉛筆 まくり	24.2×35.2	
35	萩の宿	昭和28 (1953) 年頃	絹本彩色 額装	60.5×72.9	
36	花鳥諷詠	昭和29 (1954) 年	絹本彩色 額装	112.0×176.0	
37-1	短冊 (奥の細道) 「最上川夏山峡の幾たゝみ」	昭和27 (1952) 年	紙本墨書彩色	36.2×6.0	
37-2	短冊 (奥の細道) 「象潟や穂波を分けて一列車」	昭和28 (1953) 年	紙本墨書彩色	36.2×6.0	
37-3	短冊 (奥の細道) 「庭燎消されて銀河美しく」	昭和29 (1954) 年	紙本墨書彩色	36.2×6.0	
37-4	短冊 (奥の細道) 「浄暗に千木は銀河を貫きて」	昭和29 (1954) 年	紙本墨書彩色	36.2×6.0	
37-5	短冊 (奥の細道) 「神木の石斛の花賀の卓に」	昭和29 (1954) 年	紙本墨書彩色	36.2×6.0	
37-6	短冊 (奥の細道) 「永き日を三猿いはず見ずきかず」	昭和30 (1955) 年	紙本墨書彩色	36.2×6.0	
37-7	短冊 (奥の細道) 「春眠の木彫の猫は梁の上」	昭和30 (1955) 年	紙本墨書彩色	36.2×6.0	
38-1	『ホトトギス』第55巻第9号 川端龍子 表紙	昭和27 (1952) 年9月	雑誌		
38-2	『ホトトギス』第65巻第2号 川端龍子 表紙	昭和37 (1962) 年2月	雑誌		
39	瀬祭	昭和24 (1949) 年	紙本彩色 額装	154.5×245.0	
40	水中梅	昭和22 (1947) 年	絹本彩色 額装	134.2×72.7	
41	水巴	昭和25 (1950) 年	紙本彩色 額装	142.4×76.2	
42	涼露品	昭和27 (1952) 年	紙本彩色 一面 (六枚組)	241.5×728.0	後期
43	ミス・カップ	昭和32 (1957) 年	紙本彩色 額装	145.1×245.0	
44	河童青春 水芭蕉	昭和32 (1957) 年	紙本彩色 額装	122.5×94.0	
45	河童青春 井守	昭和32 (1957) 年	紙本彩色 額装	122.5×94.0	
46	ドライブウェイ	昭和32 (1957) 年	絹本彩色 額装	57.4×71.0	
47	十国峠	昭和32 (1957) 年	絹本彩色 額装	55.1×73.6	
48	影富士	昭和32 (1957) 年	絹本彩色 額装	81.0×106.0	
49	龍子垣	昭和36 (1961) 年	紙本彩色 一面 (六枚組)	245.6×728.4	
50	阿修羅の流れ (奥入瀬)	昭和39 (1964) 年	紙本彩色 一面 (四枚組)	245.4×485.4	
51	伊豆の霸王樹	昭和40 (1965) 年	紙本彩色 一面 (四枚組)	244.0×486.0	
52	書「画人生涯筆一管」	昭和初期	紙本墨書 軸装	140.0×30.0	

参考資料

No.	作品名	制作年	材質技法	寸法 (cm)	展示期間
	資料 制作道具 (筆、刷毛、顔料、絵皿など数点)				